

【旭川高専】【北海道地区4高専半導体人材育成連携推進室】

小樽市内の中学校で開催された北海道主催の半導体体験講座で本校教員が講師を務めました

10月30日（水）、小樽市立長橋中学校で開催された北海道（経済部産業振興局次世代半導体戦略室）主催の出前型半導体体験講座で、本校の篁耕司副校長が講師を務めました。

1年生約80名を対象とし、同校の体育館で開かれた講座では、生徒たちが身近にある装置のほとんどに半導体の技術が応用されているといった説明に聞き入ったほか、加工前後のシリコンウェーハを観察したりする体験、テスタを使ったシリコン基板や透明導電性をもつITOの電気抵抗測定を行う実験を行いました。最後に、ブレッドボード上に作製した回路で3色のLEDを点灯させ、半導体の用途の多様性を学びました。

<半導体の説明を聞く生徒たち>



<実験に興味津々の生徒たち>

